

政策	1章 政策4	歴史・文化・芸術に親しむ環境をつくる	
主管課	生涯学習課	関係課	観光・スポーツ振興課

1. 政策の方針・指標・関係者の意見等

(1) 政策の対象と方針

対象	政策の方針
・歴史・文化資源 ・市民	市内各地に残る特色ある歴史・文化資源を保全・活用し、「糸満市らしさの継承」に取り組みます。 また、糸満市観光文化交流拠点施設「くくる糸満」を積極的に活用し、歴史・文化の情報を発信するとともに、市民が優れた芸術作品等に親しむ機会を拡充し、新たな市民文化の創造を目指します。

(2) 政策の基礎的データとなる指標

基礎的指標			単位		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
①	人口		人	見込値								63, 241
				実績値	61, 646	62, 099	62, 270	62, 185	62, 590	62, 406	62, 255	
②	文化協会団体数		団体	見込値					72	73	73	74
				実績値	－	71	71	71	71	71	71	
③	文化協会会員数		人	見込値					322	330	335	340
				実績値	－	326	244	307	328	335	335	

(3) 総合計画等の指標の目標値・見込値・実績値及び施策コスト

指標区分		指標	単位		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (前期目標値)
A	総合計画	指定文化財の件数	件	目標値					15	18	21	24
				見込値					15	18	18	20
				実績値	13	14	14	14	14	15		
B	総合計画	「糸満市史」の刊行状況	巻	目標値					9	9	9	10
				見込値					9	9	10	10
				実績値	8	8	8	8	9	9	9	
C	総合計画	文化芸術イベントへの来場者	人	目標値					6,400	6,400	6,400	6,400
				見込値					6,400	6,400	20,000	20,000
				実績値	1,850	2,666	275	3,161	7,685	25,368		
D				目標値								
				見込値								
				実績値								
E				目標値								
				見込値								
				実績値								
F				目標値								
				見込値								
				実績値								
G				目標値								
				見込値								
				実績値								
H				目標値								
				見込値								
				実績値								
施策コスト 施策に関係する事務 事業の合計額		事業費		千円				1,397,149	230,489	142,017	0	0
		国・県支出金		千円				1,061,068	55,357	28,113		
		地方債		千円				238,800	0	0		
		その他		千円				28,602	39,003	5,170		
		一般財源		千円				68,679	136,129	108,734		

※令和4年度以前の数値については、把握できるもののみ入力。

(4) 総合計画等の指標の設定理由及び目標値・見込値の考え方

A	総合計画	指定文化財の件数
	設定理由	歴史・文化資源の保全の状況について、国・県・市の指定件数により把握する。(生涯学習課資料)
	目標値	国指定2件、県指定3件、市指定5件の増加を目指す。
	見込値	令和7年度に市所有1件、個人所有1件の指定で計20件と見込んでいることから、24件の目標達成は困難であると見込む。
B	総合計画	「糸満市史」の刊行状況
	設定理由	昔ながらの糸満らしさの保全・継承の一つとして、糸満市史の発行を行っており、この発行状況を把握する。(生涯学習課資料)
	目標値	令和4年度、令和7年度に1巻ずつの発行を目指す。
	見込値	令和4年度、令和7年度に1巻ずつの発行を見込む。
C	総合計画	文化芸術イベントへの来場者
	設定理由	市民が文化芸術等に親しんでいるかどうかについて、市が主催・共済する文化芸術イベント(文化祭、その他招致イベント)への来場者数から把握する。(生涯学習課資料)
	目標値	令和元年度の2,600人程度を例年見込みつつ、くくる糸満における文化芸術イベント来場者数を踏まえて目標値とした。
	見込値	市主催・共催のイベントが対象。令和元年度の2,600人程度が毎年度見込まれる他、くくる糸満における文化芸術イベントの来場者数を見込む。
D		
	設定理由	
	目標値	
	見込値	
E		
	設定理由	
	目標値	
	見込値	
F		
	設定理由	
	目標値	
	見込値	
G		
	設定理由	
	目標値	
	見込値	
H		
	設定理由	
	目標値	
	見込値	

(5) 環境変化（個別計画策定状況、近年・今後の外部環境の変化等）

- ・市文化協会は、会員数・事業規模等も横ばい傾向にあることから、新たな取り組み等が必要になっているものと考えられる。
- ・「なかゆくいロビーコンサート」について、これまでの琉球交響楽団を中心とするイベントから、小規模団体・新人音楽家等の小規模へのものへと移行し、多様な観客と密着した質の高い音楽の提供を試みている。
- ・少子高齢化の影響で、地域の伝統行事の担い手が不足しており、エイサーや綱引きなどの開催が困難になっている。

(6) 関係者の意見・要望

- ・市民や各種団体から、シャボン玉石けん くくる糸満の施設利用料の減免を求める要望がある。
- ・議会から、南山城跡や民俗技術等の文化財指定に向けた取り組みを求める要望がある。

2. 政策の実績評価

(1) 令和7年度（前期目標値）の指標の達成見込み

指標A	総合計画	【 指定文化財の件数 】					
		<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み） <input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり <input checked="" type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難					
理由	市が所有する物件等の中から文化財指定が可能か調査を行い、可能なものについては積極的に指定を目指すものの、令和7年度に市所有1件、個人所有1件の指定で計20件と見込んでいることから、24件の目標達成は困難であると見込む。						
指標B	総合計画	【 「糸満市史」の刊行状況 】					
		<input checked="" type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み） <input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり <input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難					
理由	コロナ禍等により計画どおりの対面調査等が行えなかった。今後は、高齢の話者の対面調査や旧暦で行われる年中行事についての調査方法を再検討する。令和7年度に「旧喜屋武村編」を刊行する予定であり、これをもって目標達成を見込む。						
指標C	総合計画	【 文化芸術イベントへの来場者 】					
		<input checked="" type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み） <input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり <input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難					
理由	現在開催しているイベント（なかゆくいロビーコンサート312人、市文化祭1,016人、逸品展400人、書初め展1,150人）の魅力向上を図り来場者数を増加させる他、併せて、シャボン玉石けん くくる糸満で開催される関連イベント（22,490人）の周知等を図り来場者数を増加させることで目標達成を目指す。						
指標D		【 】					
		<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み） <input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり <input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難					
理由							
指標E		【 】					
		<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み） <input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり <input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難					
理由							
指標F		【 】					
		<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み） <input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり <input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難					
理由							
指標G		【 】					
		<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み） <input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり <input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難					
理由							
指標H		【 】					
		<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み） <input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり <input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難					
理由							
指標の数	3指標	うち現在の計画、取り組みにより目標達成見込み	2指標 (66. 7%)	うち新たな取り組み等により目標達成の可能性あり	0指標 (0. 0%)	うち現在の想定では目標達成が困難	1指標 (33. 3%)

(2) 前年度比較（令和4年度の市の取り組み・成果との比較）

評価	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)	【5段階評価】 かなり向上～どちらかと言えば向上～ほとんど変わらない～どちらかと言えば低下～かなり低下
理由	・文化財調査に取り組みつつ、市史の編纂を進めている。 ・市文化協会を支援するとともに、文化振興事業として「なかゆくいロビーコンサート」を出前講座的に開催し、好評を得ている。	

(3) 他自治体との比較（令和5年度の実績の県内他市等との状況比較）

評価	他自治体と比べてほぼ同水準である	【5段階評価】 高い水準～どちらかと言えば高い水準～ほぼ同水準～どちらかと言え ば低い水準～低い水準	比較対象	県内11市
理由	県内10市も同様な事業展開を行っており、ほぼ同水準と考える。			

3. 政策を推進する上での現状と課題及び今後の取組方針

(1) 令和6年度の現状（令和5年度の実績を踏まえた政策（施策の展開）の取り組み）

- ・市内各地に伝わる文化資源の継承に向けて、南山グスク保存内容確認調査、「糸満海人の漁撈具一式」の国登録有形文化財に向けての調査等と併せて、その他の文化財の保存活用に取り組んでいる。
- ・糸満市史村落資料「旧喜屋武村編」刊行に向けて、高齢の話者等からの聞き取り調査や専門部会等を開催し、原稿内容の確認等を行っている。
- ・市文化協会の活動支援を行っている。
- ・各回趣向を変える「なかゆくいロビーコンサート」を出前講座的に開催し、参加者から好評を得ている。
- ・シャボン玉石けん くくる糸満において、「くくるナイト」など様々なイベントを開催し、市民に芸術文化に触れる機会を提供した。特に令和6年11月に開催した県内初となる朗読劇「ひめゆりを忘れない」は、多くの人に平和の大切さを伝えることができた。令和7年2月の「世界エイサーシップ2025」では、国内外合わせて22団体（国内19・国外3）が参加し、市民に伝統芸能に触れる機会を提供する。
- ・くくる糸満の常設展示に人気VTube r「根間うい」によるAR音声解説「ういなび!」を導入した。日本語に加え英語と中国語にも対応しており、より多くの人に展示を楽しんでもらえる環境を整備した。

(2) 令和6年度の課題（政策（施策の展開）を推進する上での課題）

- ・事業執行体制の強化。
- ・市文化協会の事務局体制の強化。
- ・シャボン玉石けん くくる糸満の大ホールは、県内同規模のホールと比較して平日の利用が少なく、稼働率が低い状況にある。
- ・シャボン玉石けん くくる糸満の常設展示室では、多言語表示の対応ができていない。
- ・シャボン玉石けん くくる糸満の施設使用料を助成する糸満市観光文化振興事業使用料補助金について、一件の利用実績にとどまった。

(3) 令和7年度を取組方針（令和6年度の現状・課題を踏まえ、令和7年度に優先的に取り組む予定のもの）

- ・文化財の保全・活用等に計画的に取り組むとともに、「旧喜屋武村編」を刊行する。
- ・市文化協会の現状と課題について協議調整を行う。
- ・シャボン玉石けん くくる糸満において、社会人や学生が主体となって企画するイベントを積極的に開催し、より多くの人が芸術文化に触れる機会を提供する。
- ・シャボン玉石けん くくる糸満において、平和をテーマに様々なジャンルのアート作品を展示する「くくるナイト（アート展）」を開催する。
- ・シャボン玉石けん くくる糸満の利用者の満足度向上に向け、利用者ニーズに基づいた施設運営やイベントを開催するため、利用者等を交えた連絡会を設置する。
- ・糸満市観光文化振興事業使用料補助金について、広報紙への掲載など市民への周知を強化することで利用を促進し、地域の文化芸術活動の活性化につなげる。